

同時発表：宮内庁、岩手県

記者発表資料
令和8年2月25日

■行幸啓に関すること
宮城県総務部秘書課 村上・長谷
電話 022-211-2206
岩手県政策企画部秘書課 佐藤・船渡
電話 019-629-5340 (11階分室)

■報道に関すること
宮城県総務部広報課 三上・日下
電話 022-211-2281
岩手県政策企画部広聴広報課 阿部・千葉・長澤
電話 019-629-5341 (11階分室)

行幸啓について

天皇皇后両陛下は、愛子内親王殿下を御同伴の上、東日本大震災復興状況御視察等のため、来る3月25日（水）から同月26日（木）まで岩手県及び宮城県へ行幸啓になります。

なお、皇后陛下の御体調に支障がおありの場合、天皇陛下には愛子内親王殿下を御同伴の上、行幸になります。

御 日 程

【 別 紙 】

第1日 3月25日(水)

午前 皇 居(半蔵門) 御発

東京国際空港 御発 「日本航空」
特 別 機

花 巻 空 港 御着

御 昼 食

午後 ○大槌町文化交流センター
復興状況等御聴取

○大槌町鎮魂の森
御 供 花
御 視 察

○大槌町文化交流センター

○地方卸売市場大船渡市魚市場
被災状況等御聴取
被災者御見舞

お 泊 所 御着
(大船渡プラザホテル)

御 宿 泊

第2日 3月26日(木)

午前 お 泊 所 御発

○南三陸311メモリアル
復興状況等御聴取
御 視 察

午後 ○石巻グランドホテル
御 昼 食
復興状況等御聴取

○石巻南浜津波復興祈念公園
御 供 花

○みやぎ東日本大震災津波伝承館
御 視 察
被災者等との御懇談

○石巻グランドホテル

午後

仙 台 空 港 御 発

「全 日 本 空 輸」
「特 別 機」

東 京 国 際 空 港 御 着

皇 居 (乾 門) 御 着

天候不良等の場合

(特別機の運航可否は、特別機御発の2時間前に決定する。)

- 1 第2日3月26日(木)荒天により御供花場所が変更となる場合は、同日の御日程を次のとおり一部変更する。

(石巻南浜津波復興祈念公園御着まで当初の第2日の御日程に同じ。)

午後 ○石巻南浜津波復興祈念公園

○みやぎ東日本大震災津波伝承館
御 供 花
御 視 察
被災者等との御懇談

(みやぎ東日本大震災津波伝承館御発以下当初の第2日の御日程に同じ。)

- 2 第2日3月26日(木)仙台空港御発の「全日本空輸」特別機が2時間飛行延期の場合は、仙台空港以下2時間遅れの御日程とする。

天皇皇后両陛下並びに愛子内親王殿下をお迎えするにあたって

天皇皇后両陛下並びに愛子内親王殿下におかれましては、来る3月25日（水）から同月26日（木）まで「東日本大震災復興状況御視察等」のため岩手県及び宮城県に行幸啓並びにお成りになることが、本日、宮内庁から発表されました。

御日程は、3月25日（水）に岩手県を御訪問され、翌3月26日（木）に宮城県内に御着され、南三陸町の南三陸 311 メモリアルでの復興状況等御聴取及び御視察、石巻市の石巻グランドホテルでの復興状況等御聴取、石巻南浜津波復興祈念公園での御供花、みやぎ東日本大震災津波伝承館の御視察及び被災者等との御懇談になります。

天皇皇后両陛下には、令和元年の御即位以来、計4回（うちオンライン3回）の御来県をいただいておりますが、これまでの御訪問では、被災された方々一人一人に賜りました心温まるお言葉や、被災された方々に向き合われる御姿に、県民は心から感謝と尊敬の念を抱くとともに、大きな励ましとなりました。

また、愛子内親王殿下は初の御来県となります。

まもなく大震災の発生から15年を経過することになりますが、被災地域では、住民のたゆまぬ努力と国内外からの温かい御支援により、復興への歩みを着実に進めております。

今般、天皇皇后両陛下並びに愛子内親王殿下に御来県をいただき、ふるさと宮城の復興に向けて県民一丸となって取り組んでいる状況を御視察賜りますことは、被災地域住民の励ましとなるばかりでなく、県民にとってもこの上ない喜びであります。

県民の皆様とともに心から歓迎申し上げます。

令和8年2月25日

宮城県知事 村 井 嘉 浩